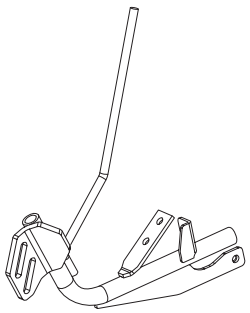
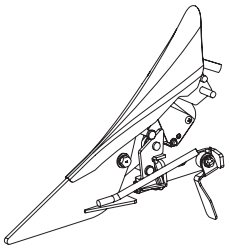
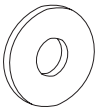
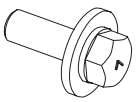
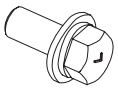
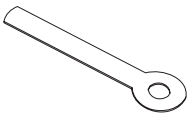
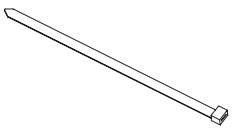
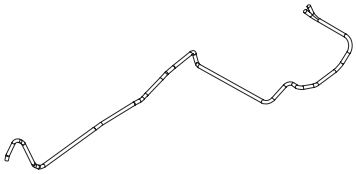
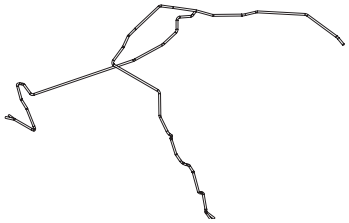
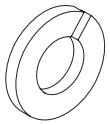
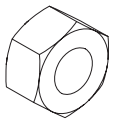
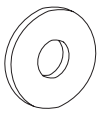
刈高自動センサキット取付け要領書

No.022012-37429841001

1．キット部品の確認

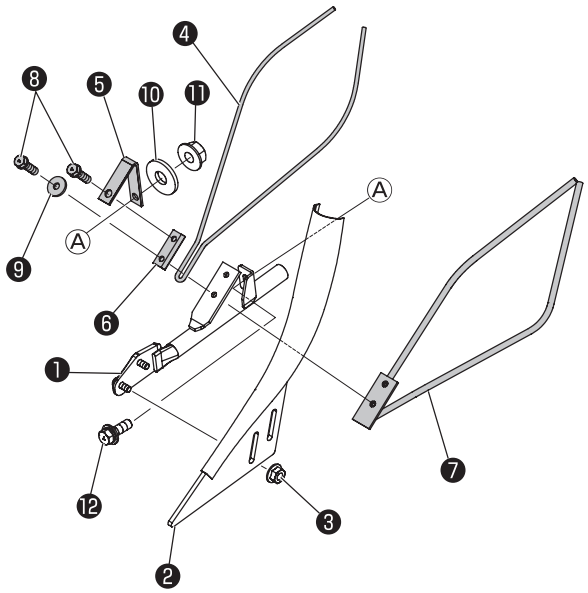
一覧表と部品を照らし合わせてください。

No.	部品名称	部品番号	個数	外観形状
1	フレーム	3742 9805 001	2	
2	デバイダアッシ	3742 9810 000	2	
3	ワッシャ	0350 0140 818	4	
4	フランジナット	F301 0108 000	2	
5	ボルト (ザガネツキ) 7T	H184 0108 025	2	
6	ボルト (ザガネツキ) 7T	H154 0108 020	2	
7	クランプ	0050 2108 083	1	
8	ワイヤバンド	0051 1070 070	8	
9	リードワイヤ H	3742 9833 000	2	
10	ハーネス H	3742 9832 001	1	

No.	部品名称	部品番号	個数	外観形状
11	S ワッシャ	A360 0100 802	4	
12	ナット	A301 0108 002	4	
13	ワッシャ	0350 0150 822	2	

2. ナカデバイダの取外し

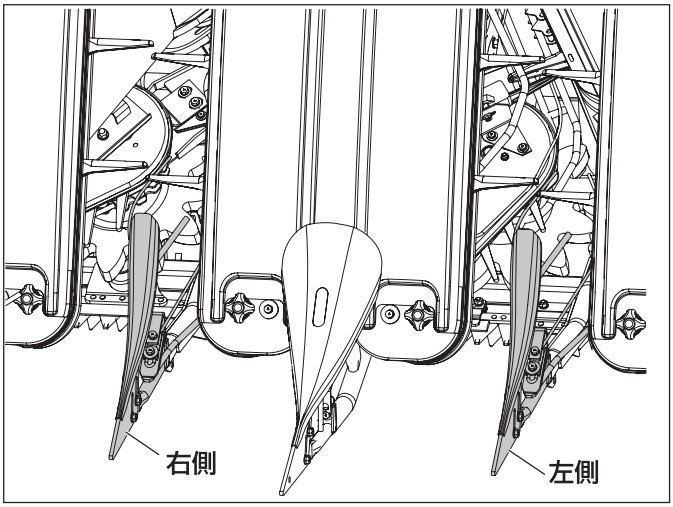
・構成部品一覧



No.	部品名称		部品番号	数量
❶～❸	ナカデバイダアッシ		3742 4509 000	2
❶	ナカフレーム		3583 4511 003	2
❷	ナカデバイダ A		3515 4533 000	2
❸	フランジナット		F301 0108 000	4
❹	ガイド	※	3583 4512 001	2
❺	プレート	※	3583 4546 000	2
❻	プレート	※	3583 4513 500	2
❼	ガイド	※	3583 4541 004	2
❽	ボルト (ザガネツキ) 7T	※	F154 0108 030	4
❾	ワッシャ	※	0350 0160 826	2
❿	ワッシャ		0350 0150 822	2
⓫	フランジナット		F301 0108 000	2
⓬	ボルト (ザガネツキ) 7T		H184 0108 025	2

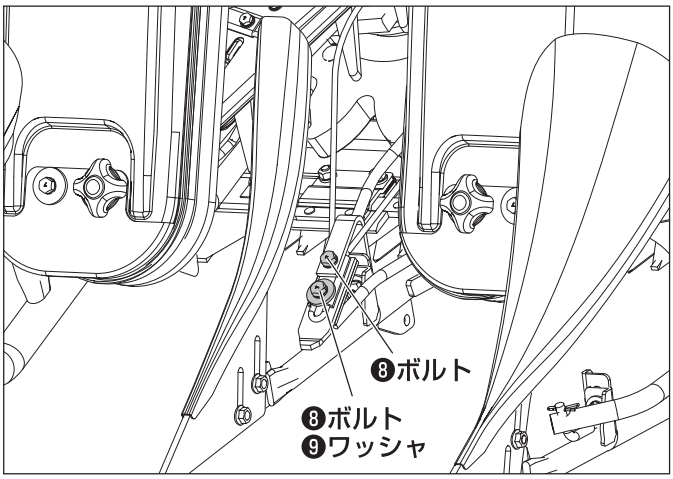
※刈高自動センサキットへの流用部品

⑴ 刈高自動センサキットを取付けの前に, 以下の手順で左右のナカデバイダを取外します。



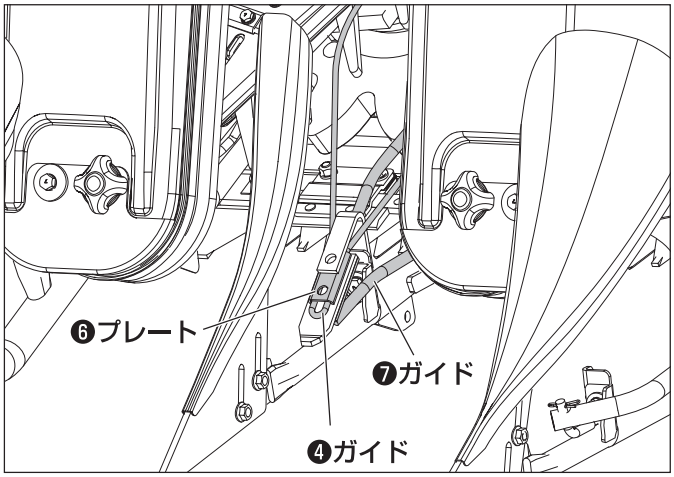
⑵ ❽ボルト（2本)と❾ワッシャを外します。

※❽,❾番の部品は, 刈高自動センサキット取付けの際に使用します。



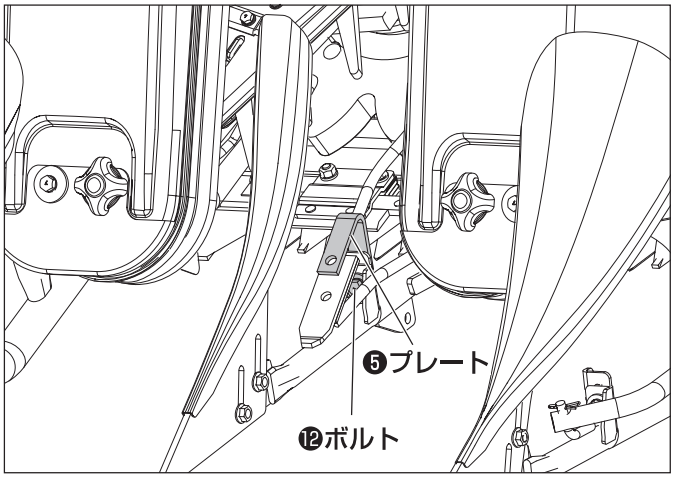
⑶ ❻プレート, ❹ガイドと❼ガイドを外します。

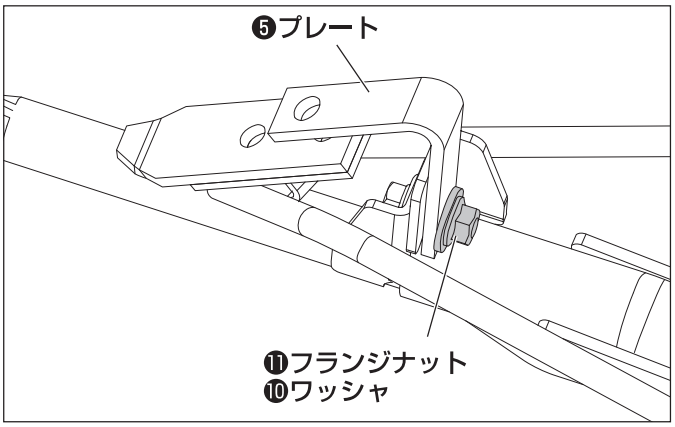
※❹,❻,❼番の部品は, 刈高自動センサキット取付けの際に使用します。



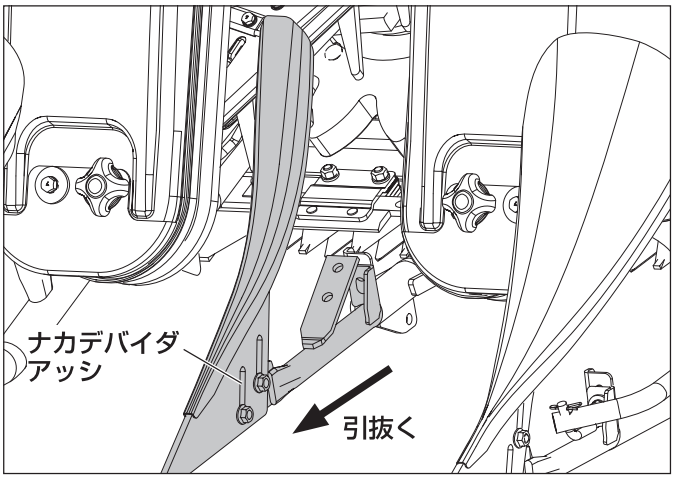
⑷ ⓬ボルト, ⓫フランジナットと❿ワッシャを外し, ❺プレートを取外します。

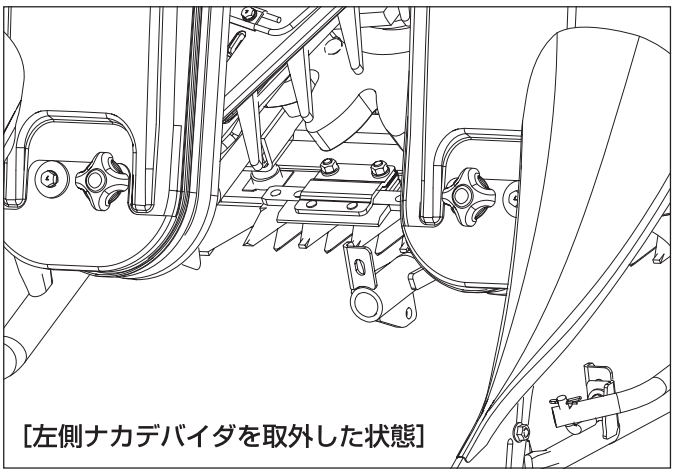
※❺番の部品は, 刈高自動センサキット取付けの際に使用します。





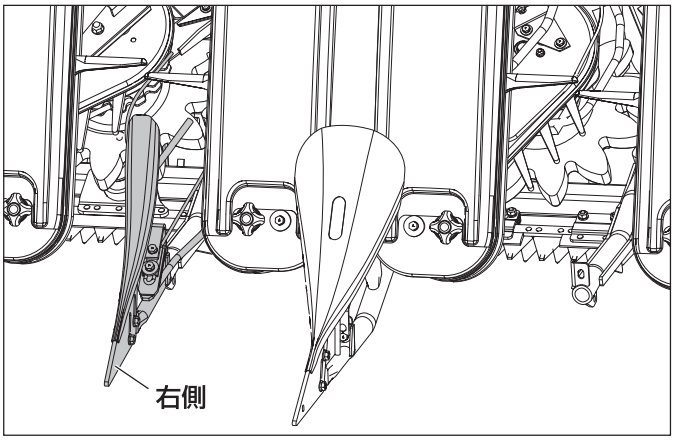
⑸　ナカデバイダアッシを矢印方向へ引抜きます。





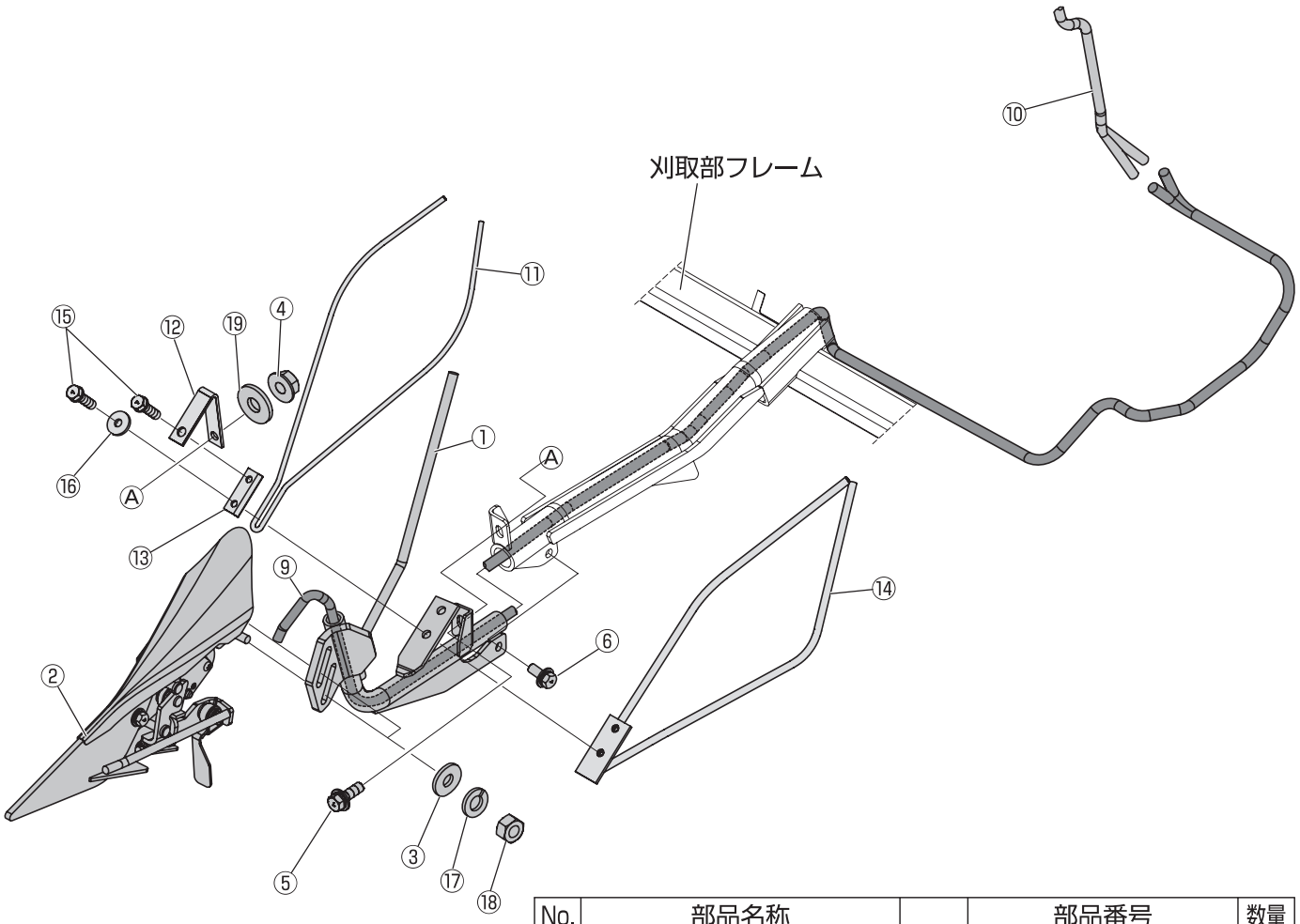
※取外した刈高自動センサキット取付けに使用しない部品は保管してください。

⑹　⑵～⑸と同じ手順で，右側のナカデバイダを取外します。



3. 刈高自動センサキットの取付け

・構成部品一覧（イラストは左側のナカデバイダを記載しています）

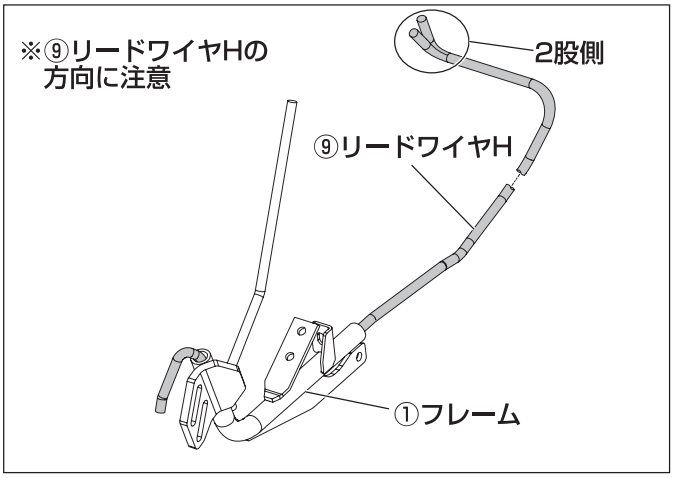


No.	部品名称		部品番号	数量
①	フレーム		3742 9805 001	2
②	デバイダアッシ		3742 9810 000	2
③	ワッシャ		0350 0140 818	4
④	フランジナット		F301 0108 000	2
⑤	ボルト (ザガネツキ) 7T		H184 0108 025	2
⑥	ボルト (ザガネツキ) 7T		H154 0108 020	2
⑦	クランプ		0050 2108 083	1
⑧	ワイヤバンド		0051 1070 070	8
⑨	リードワイヤ H		3742 9833 000	2
⑩	ハーネス H		3742 9832 001	1
⑪	ガイド	※	3583 4512 001	2
⑫	プレート	※	3583 4546 000	2
⑬	プレート	※	3583 4513 500	2
⑭	ガイド	※	3583 4541 004	2
⑮	ボルト (ザガネツキ) 7T	※	F154 0108 030	4
⑯	ワッシャ	※	0350 0160 826	2
⑰	S ワッシャ		A360 0100 802	4
⑱	ナット		A301 0108 002	4
⑲	ワッシャ		0350 0150 822	2

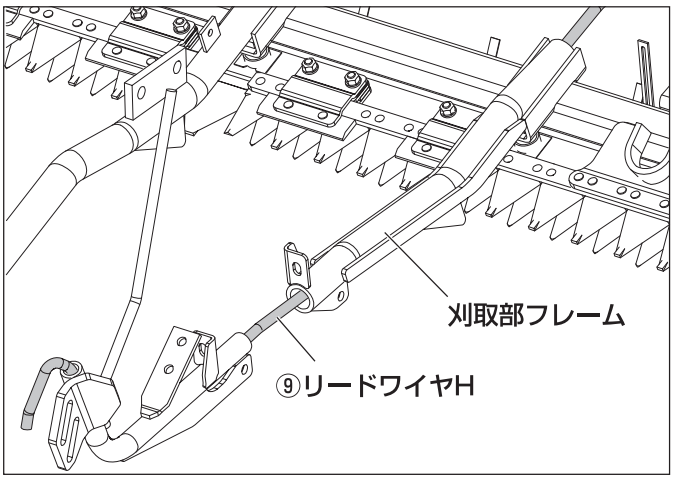
⑦ , ⑧の部品は⑨リードワイヤ H，⑩ハーネス H の配索時に使用します。

※流用部品

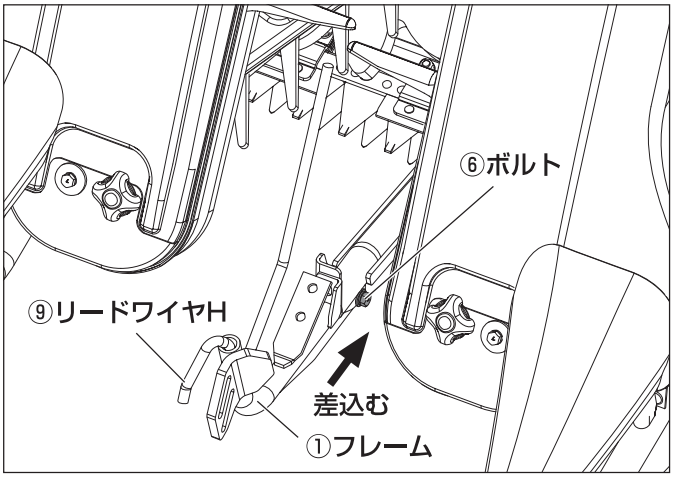
(1) ⑨リードワイヤHを①フレームに通します。



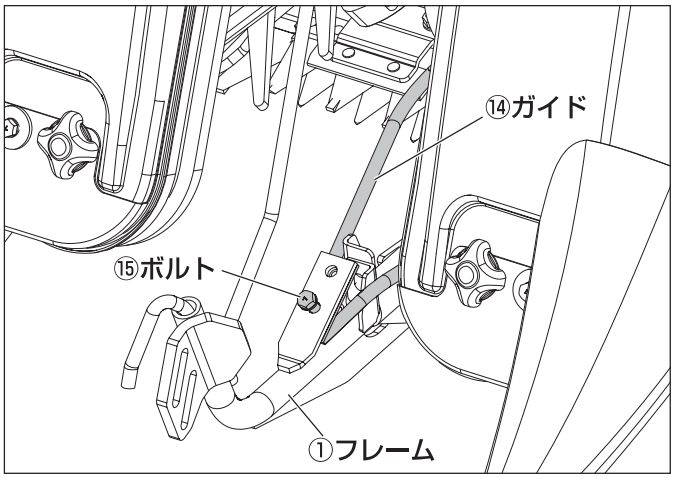
(2) ⑨リードワイヤHを刈取部フレームのパイプ内に通します。



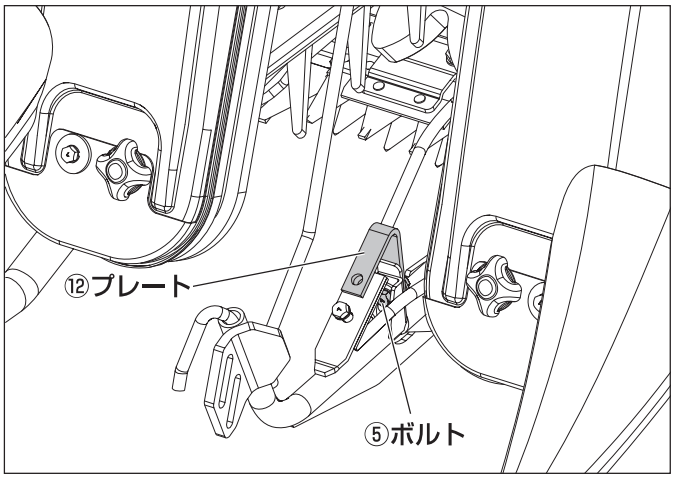
(3) ①フレームを刈取部フレームに差込み, ⑥ボルトで固定します。

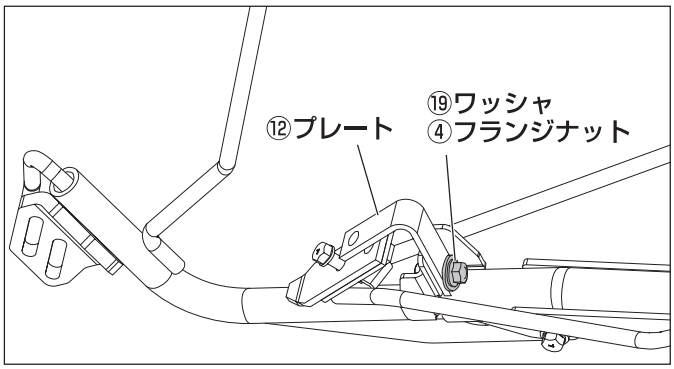


(4) ①フレームに⑭ガイドを差込み, ⑮ボルトで⑦ガイドの仮止めをします。

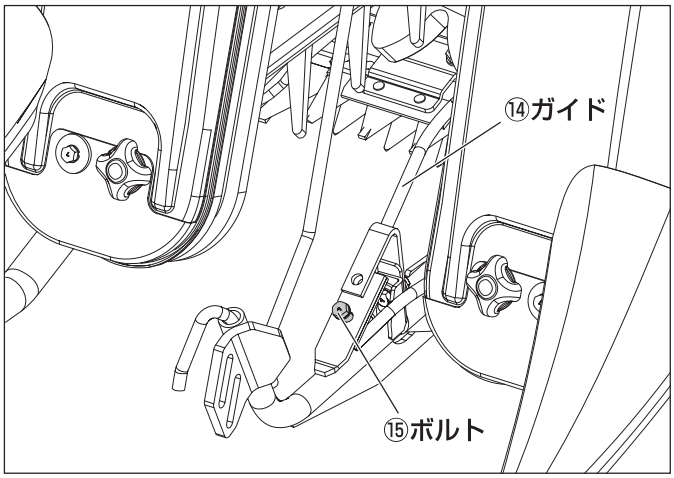


(5) ⑫プレートを取付け⑤ボルト, ⑲ワッシャと④フランジナットで固定します。

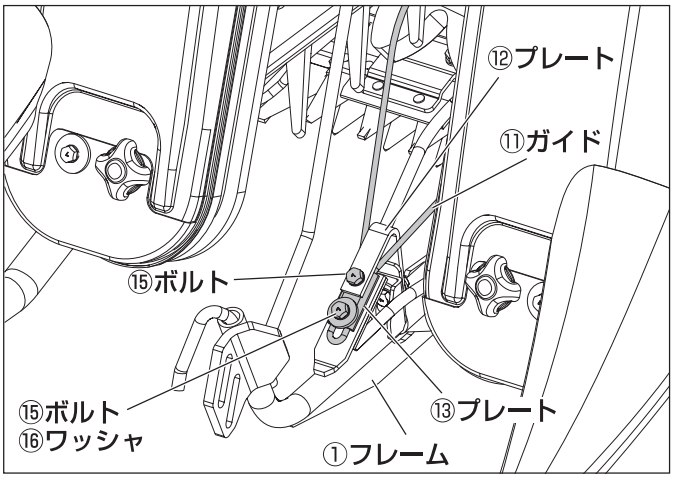




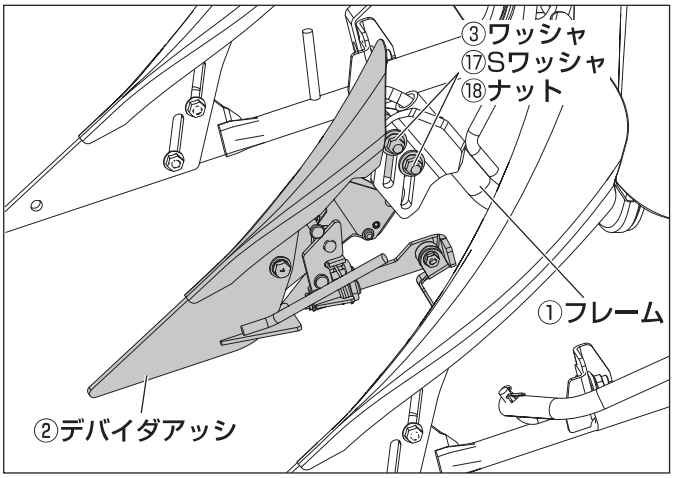
(6) ⑭ガイドを仮止めしていた⑮ボルトを外します。



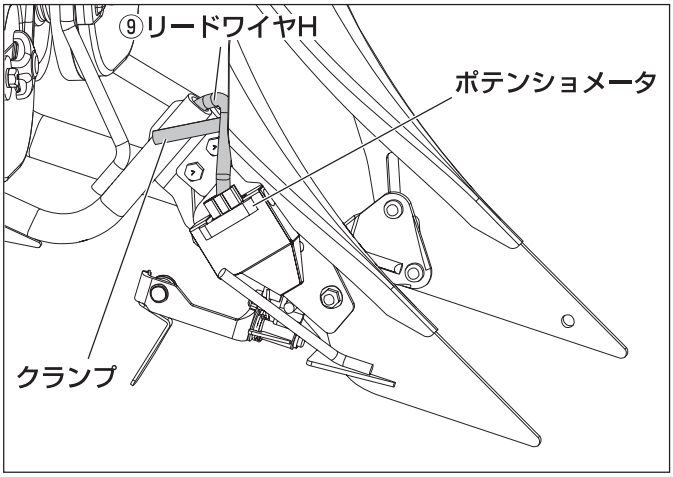
⑺　⑪ガイドと⑬プレートを①フレームと⑫プレートの間に差込み, ⑮ボルトと⑮ボルト, ⑯ワッシャで固定します。



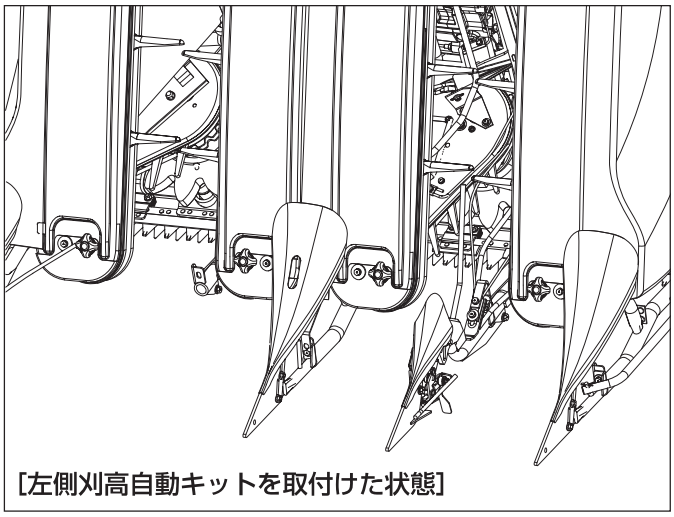
⑻　②デバイダアッシを③ワッシャ, ⑰Sワッシャと⑱ナット（各2個）で①フレームに固定します。



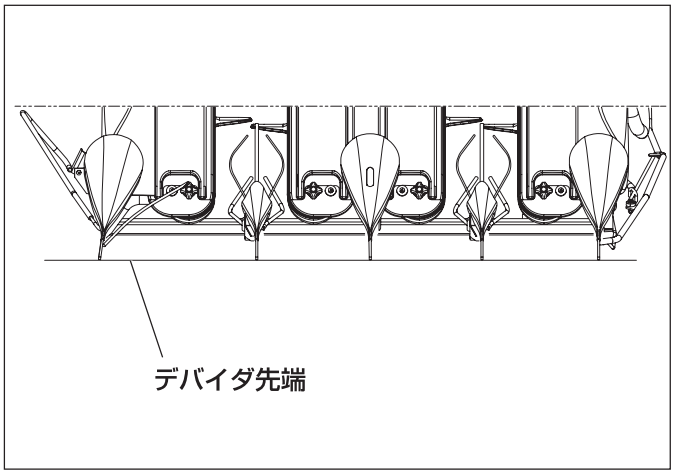
⑼　⑨リードワイヤHをポテンショメータに接続し, クランプで固定します。



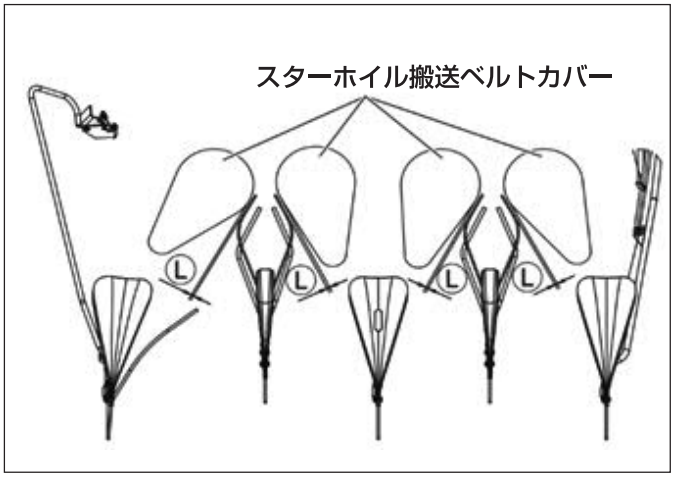
⑽　⑴～⑼と同じ手順で右側の刈高自動センサキットを取付けます。


[左側刈高自動キットを取付けた状態]

⑾　各デバイダ先端の高さが同一となるよう調整します。

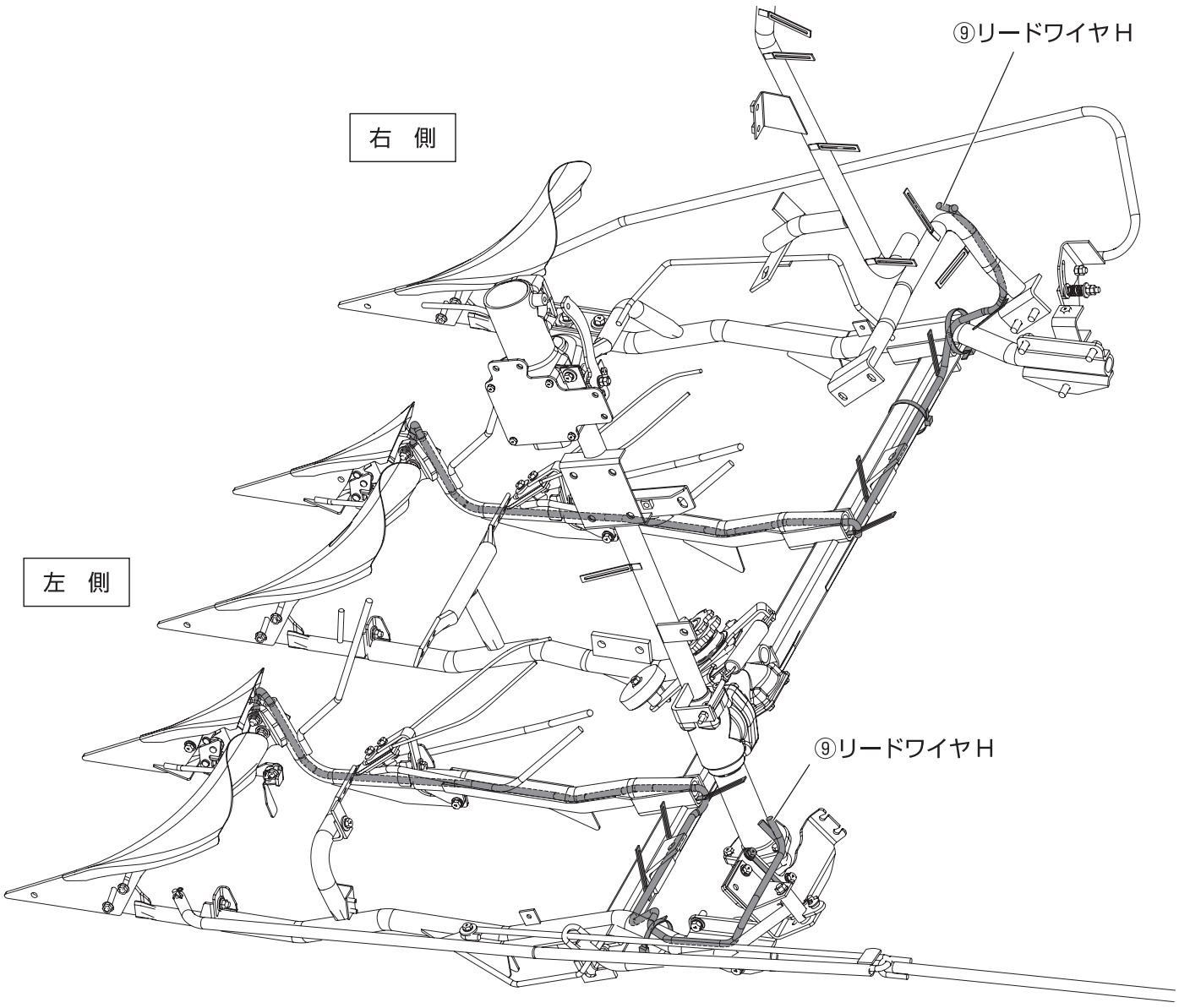


⑿　ガイドとスターホイル搬送ベルトカバーとのスキマⓁ部は左右同等になるように調整します。



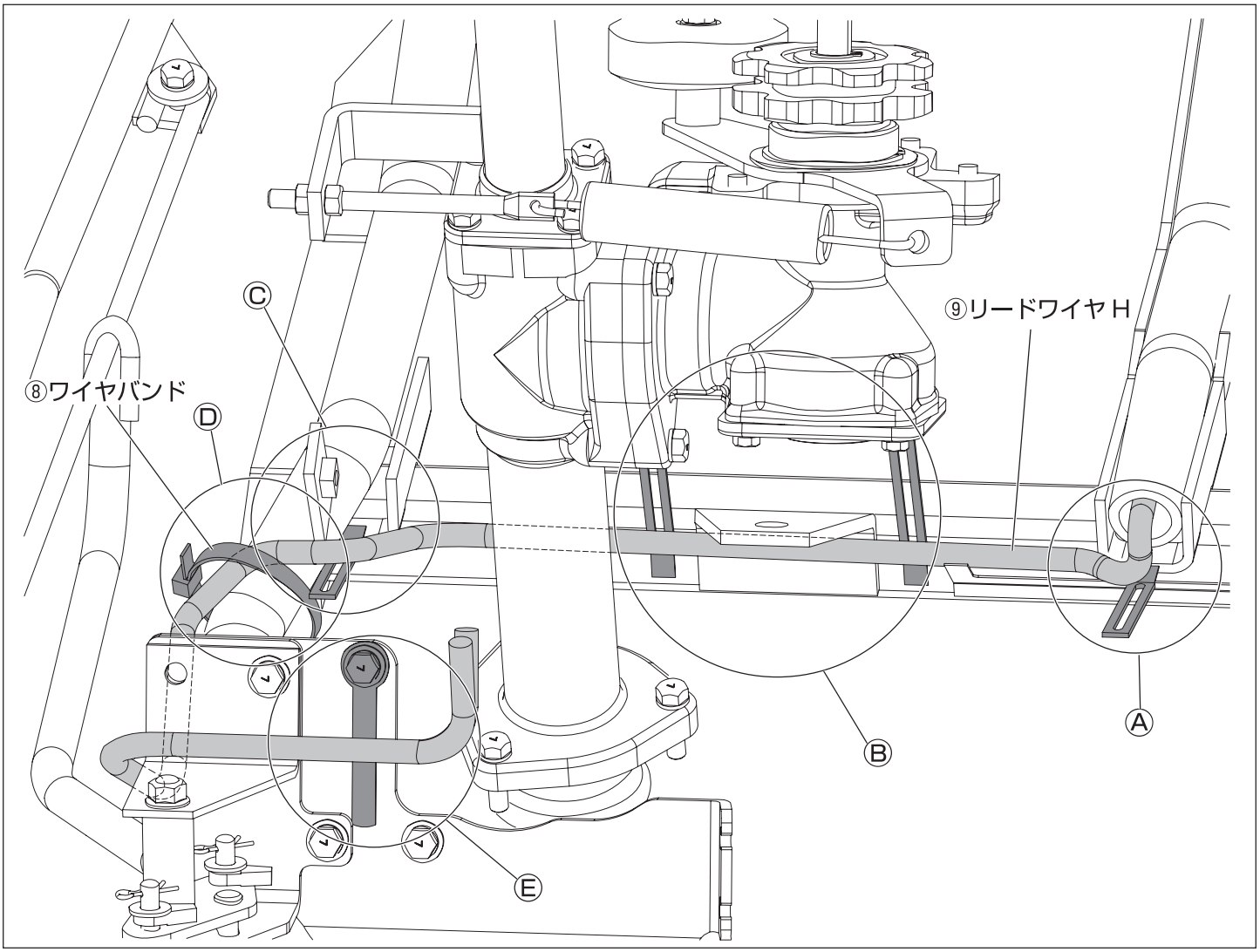
4. リードワイヤＨの配索

左右のリードワイヤを図のように配索します。



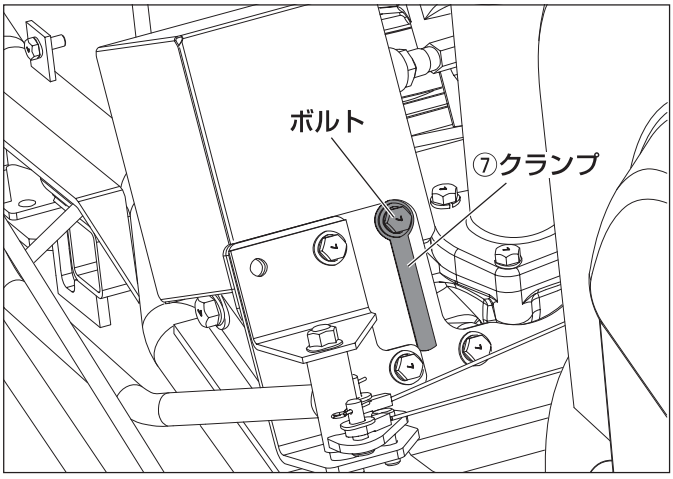
※配線を固定する際はたるまないよう，注油ホースの上を通るように配索をします。

⑴　リードワイヤH（左側）の固定方法

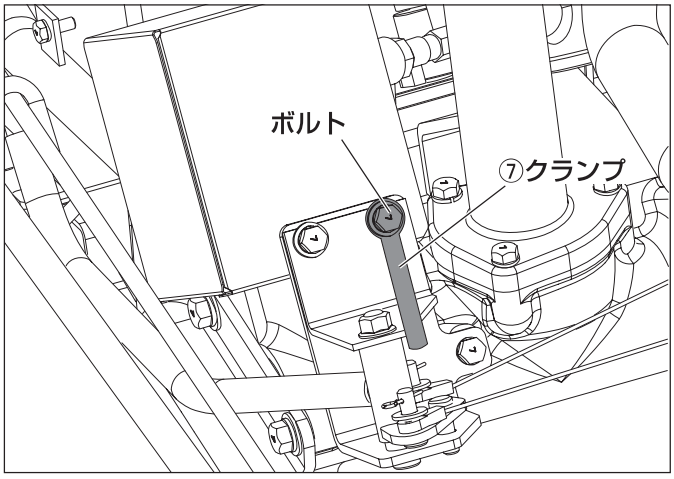


Ⓐ　リードワイヤHの黄色テープ位置をクランプで固定します。
Ⓑ　リードワイヤHがたるまないようクランプ（2箇所）で固定します。
Ⓒ　リードワイヤHの黄色テープ位置をクランプで固定します。
Ⓓ　リードワイヤHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで刈取部フレームに固定します。
Ⓔ　ボルトを外し，⑦クランプを取外したボルトで固定します。
　　取付けた⑦クランプでリードワイヤHの青色テープ位置を固定します。
　　※下図は4条型・5条型の⑦クランプ取付け位置を示します。

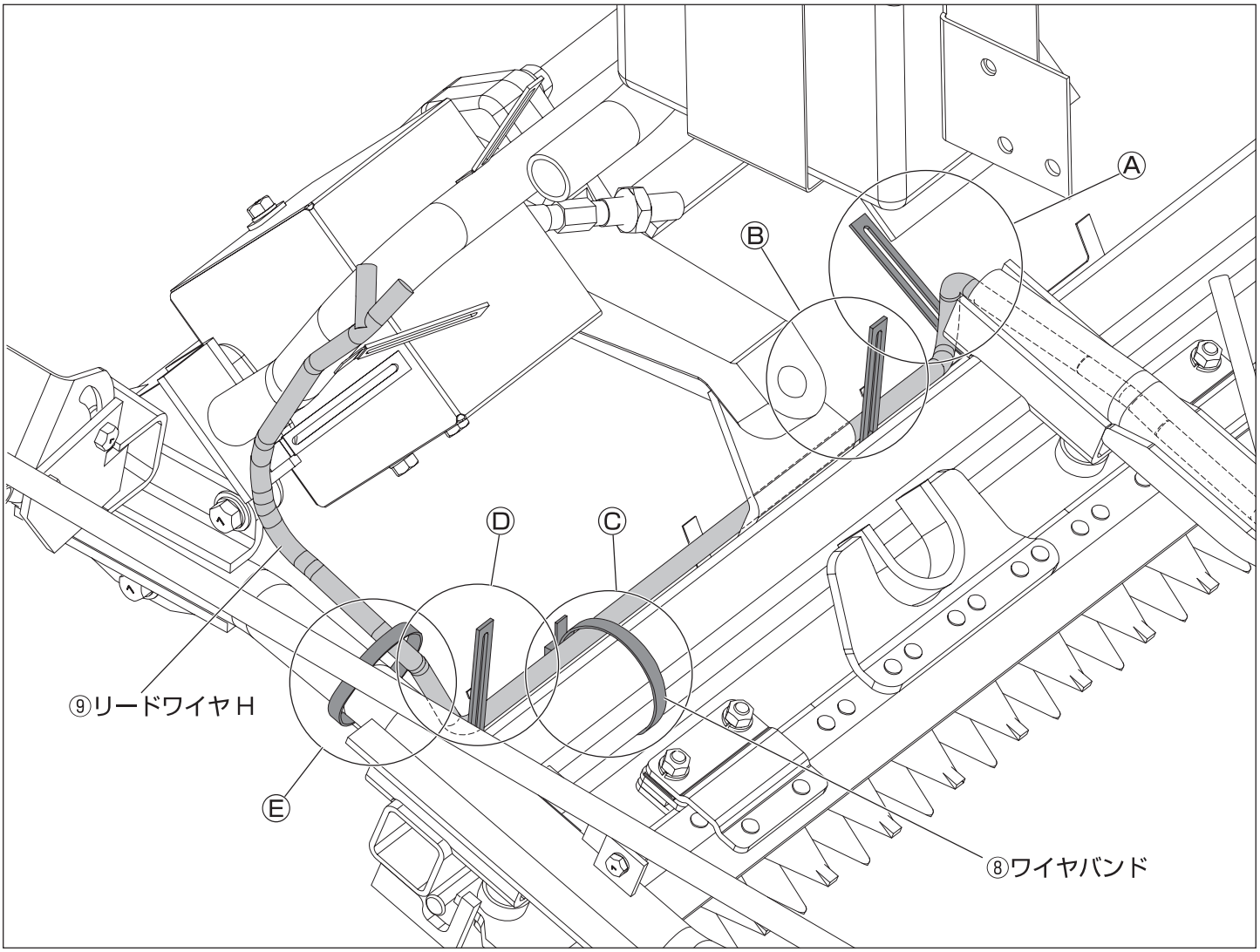
[4条型]



[5条型]



⑵　リードワイヤH（右側）の固定方法



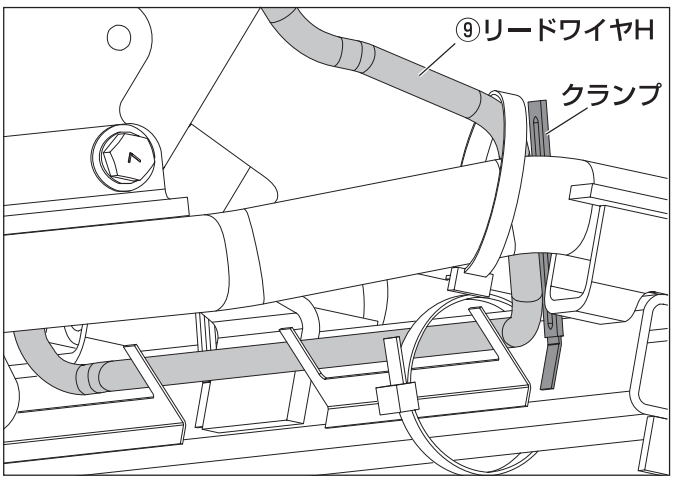
Ⓐ　リードワイヤHの黄色テープ位置をクランプで固定します。

Ⓑ　リードワイヤHがたるまないようクランプで固定します。

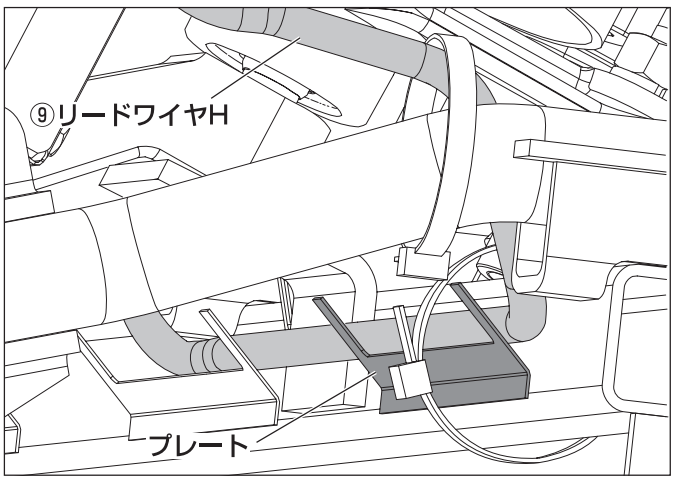
Ⓒ　リードワイヤHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで固定します。

Ⓓ　[4条型の場合]リードワイヤHの黄色テープ位置をクランプで固定します。
　　[5条型の場合]リードワイヤHの黄色テープ位置をプレートで固定します。

[4条型]



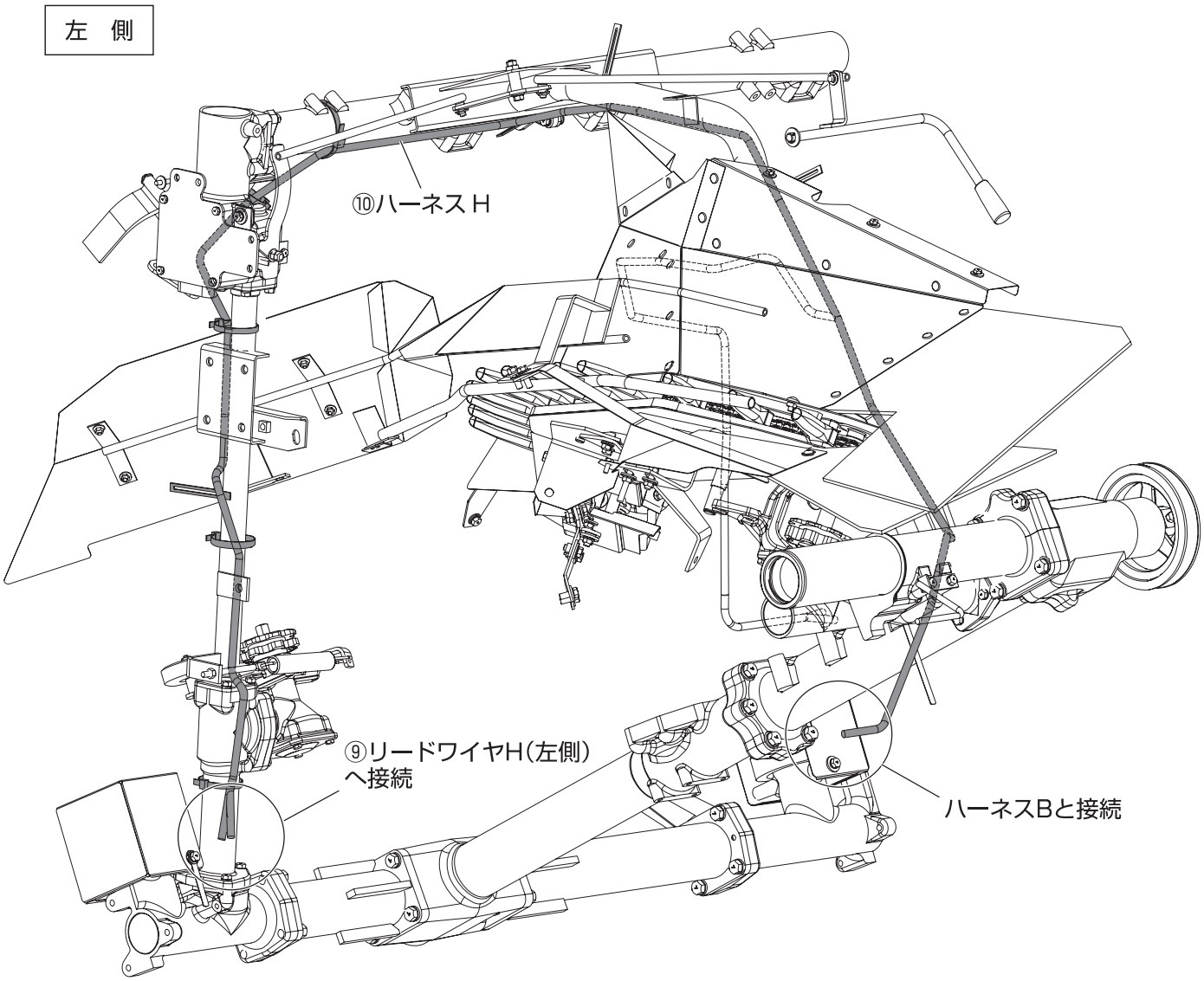
[5条型]

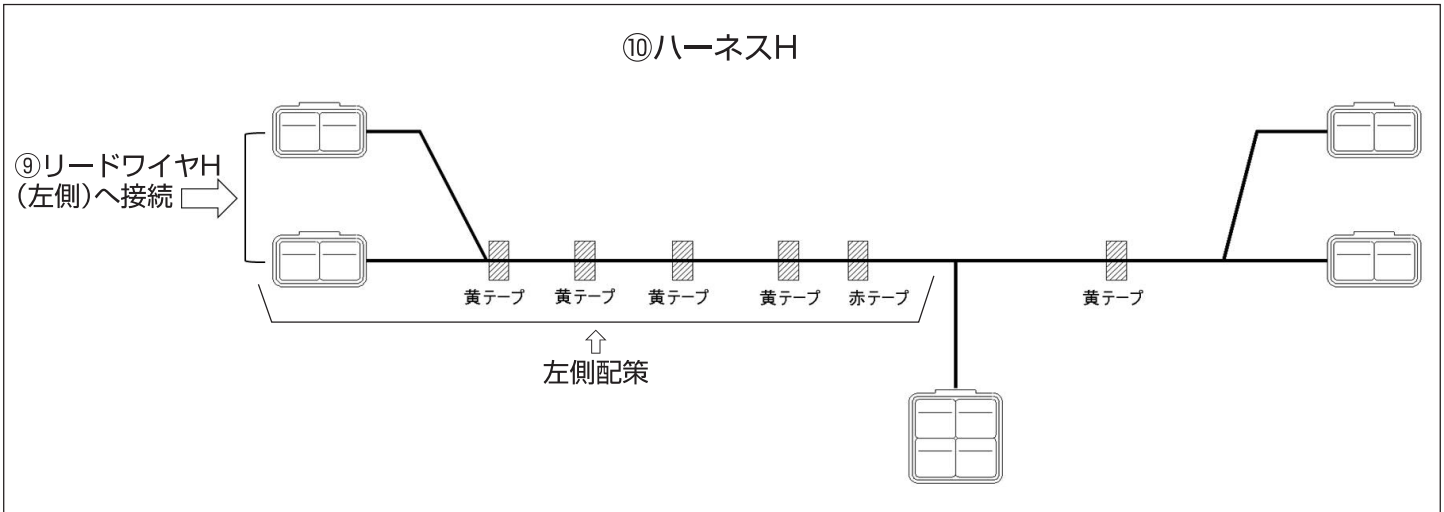


Ⓔ　リードワイヤHの赤色テープ位置を,注油ホースを固定しているワイヤバンドで固定します。

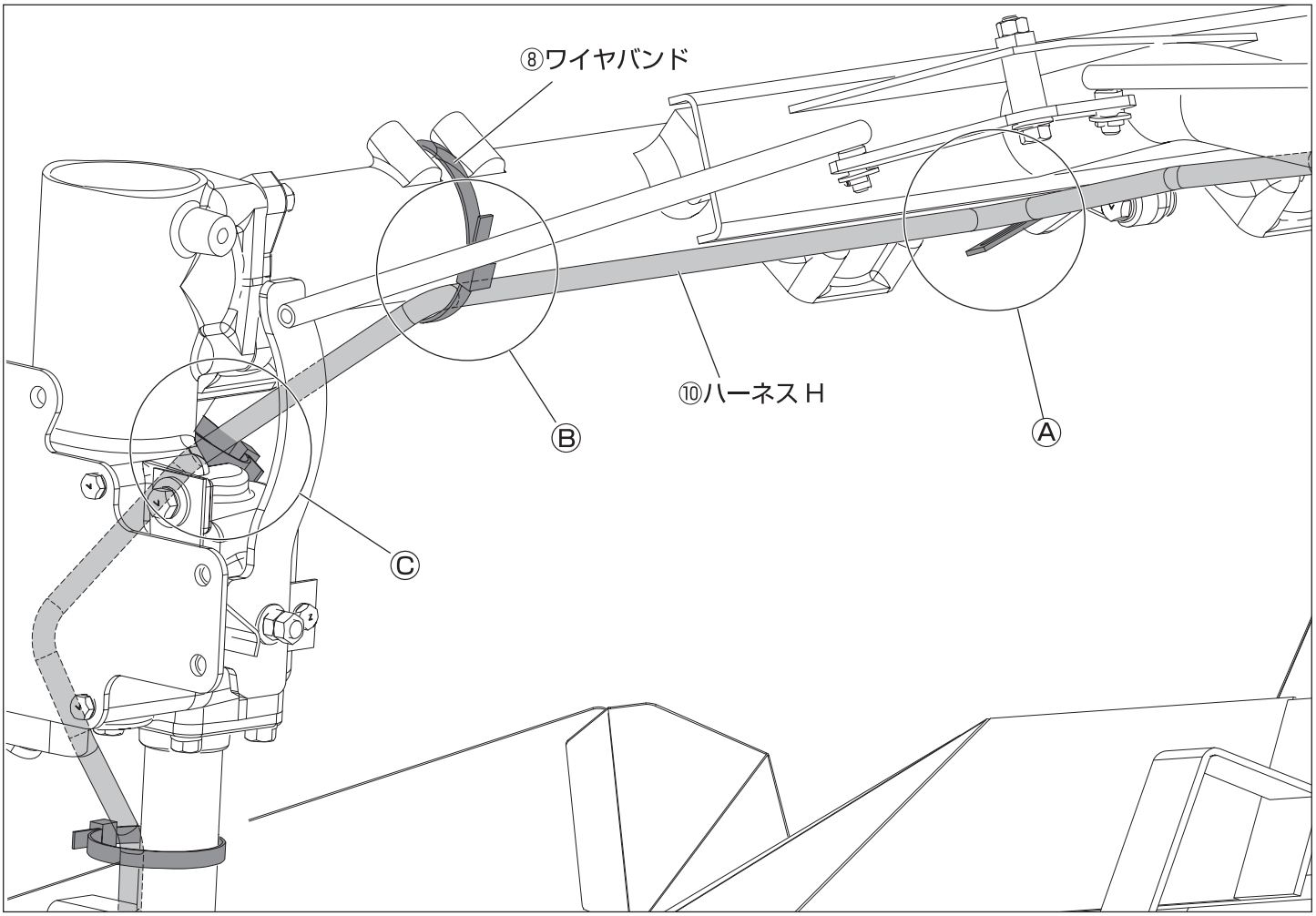
5. ハーネス H の配索

左側のハーネスHを図のように配索します。





⑴　ハーネスH（左側）の固定方法

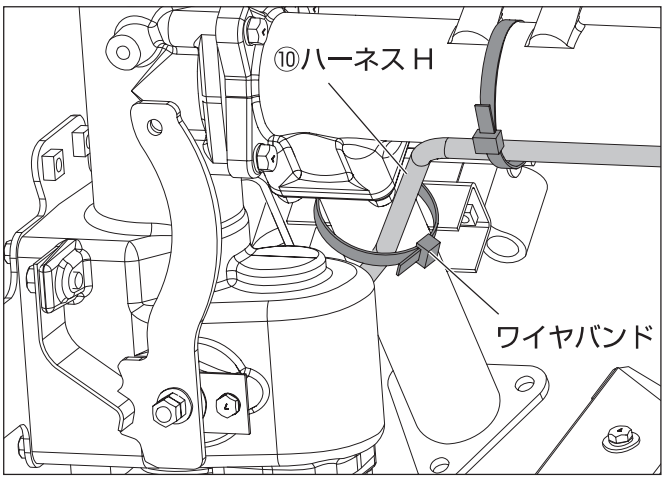


Ⓐ　ハーネスHの黄色テープ位置をクランプで固定します。
　　4条型の場合は，ハーネスHの余る部分があるため，余った部分も共に固定します。

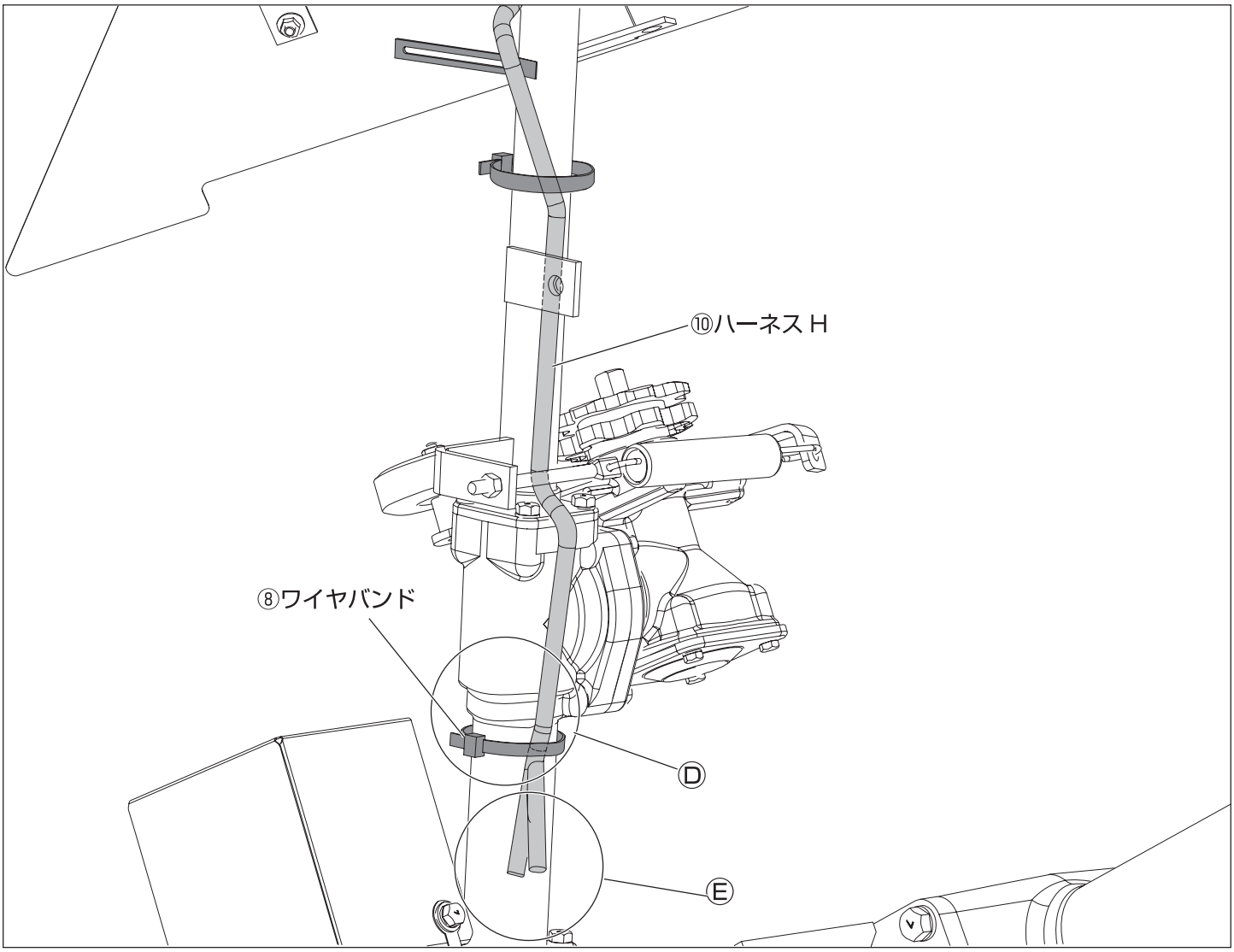
Ⓑ　ハーネスHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで固定します。

Ⓒ　ハーネスHの黄色テープ位置を，注油ホースを固定しているワイヤバンドで固定します。

［Ⓒ部詳細図］



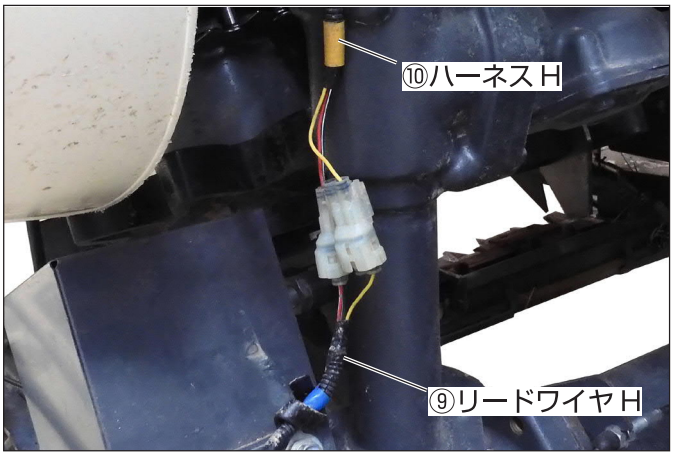
※V465/V565/V475A/575Aでは、ハーネスH（左側）
　Ⓐ部付近にある赤テープ位置は固定しません。



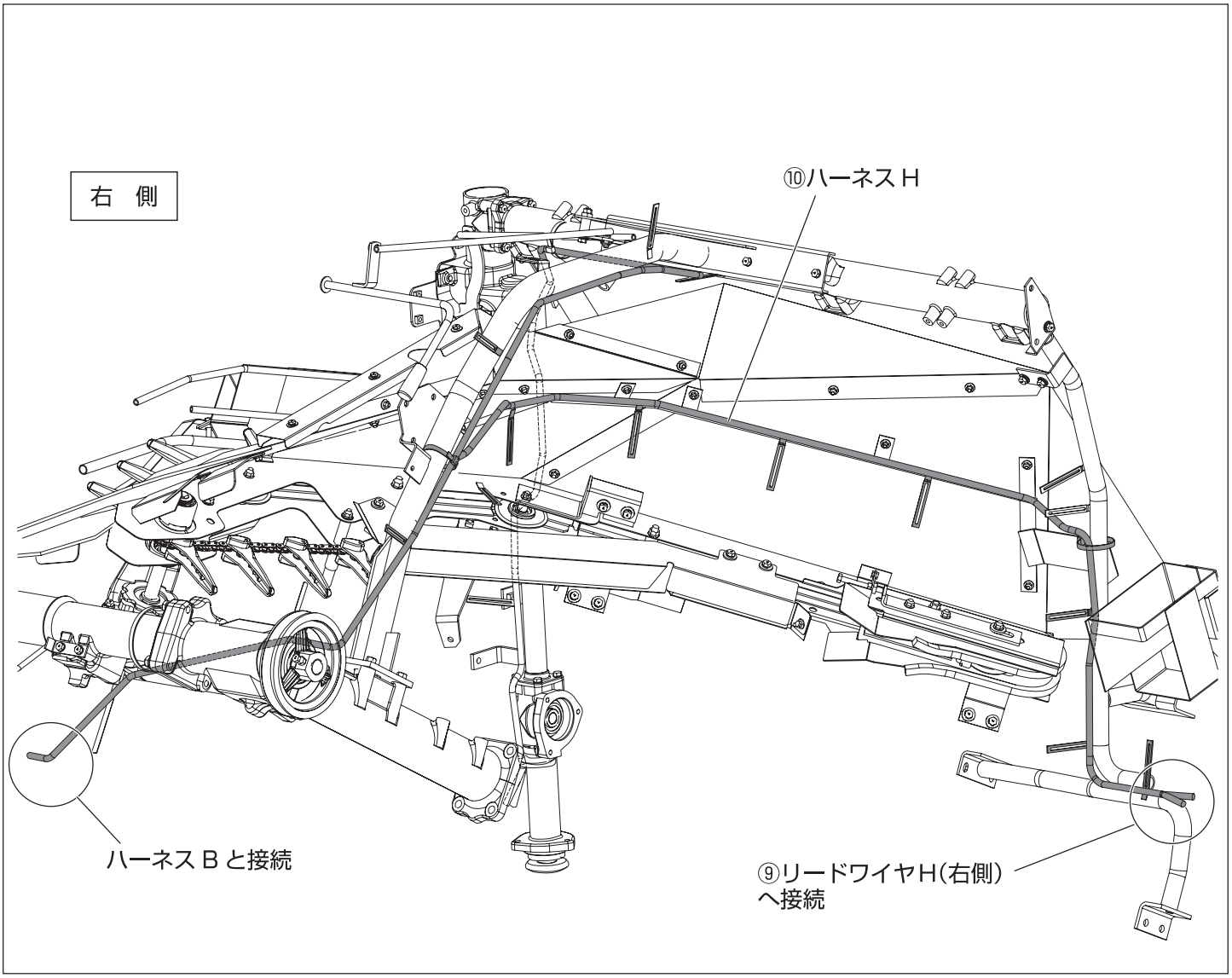
Ⓓ　ハーネスHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで固定します。

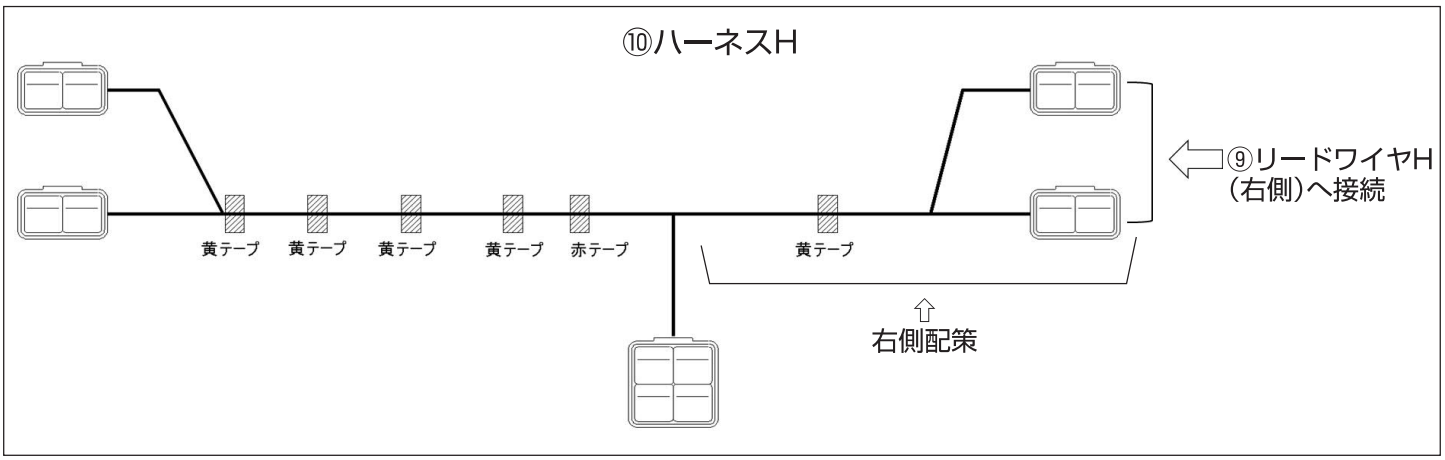
Ⓔ　⑨リードワイヤHと⑩ハーネスHを接続します。

［Ⓔ部詳細図］

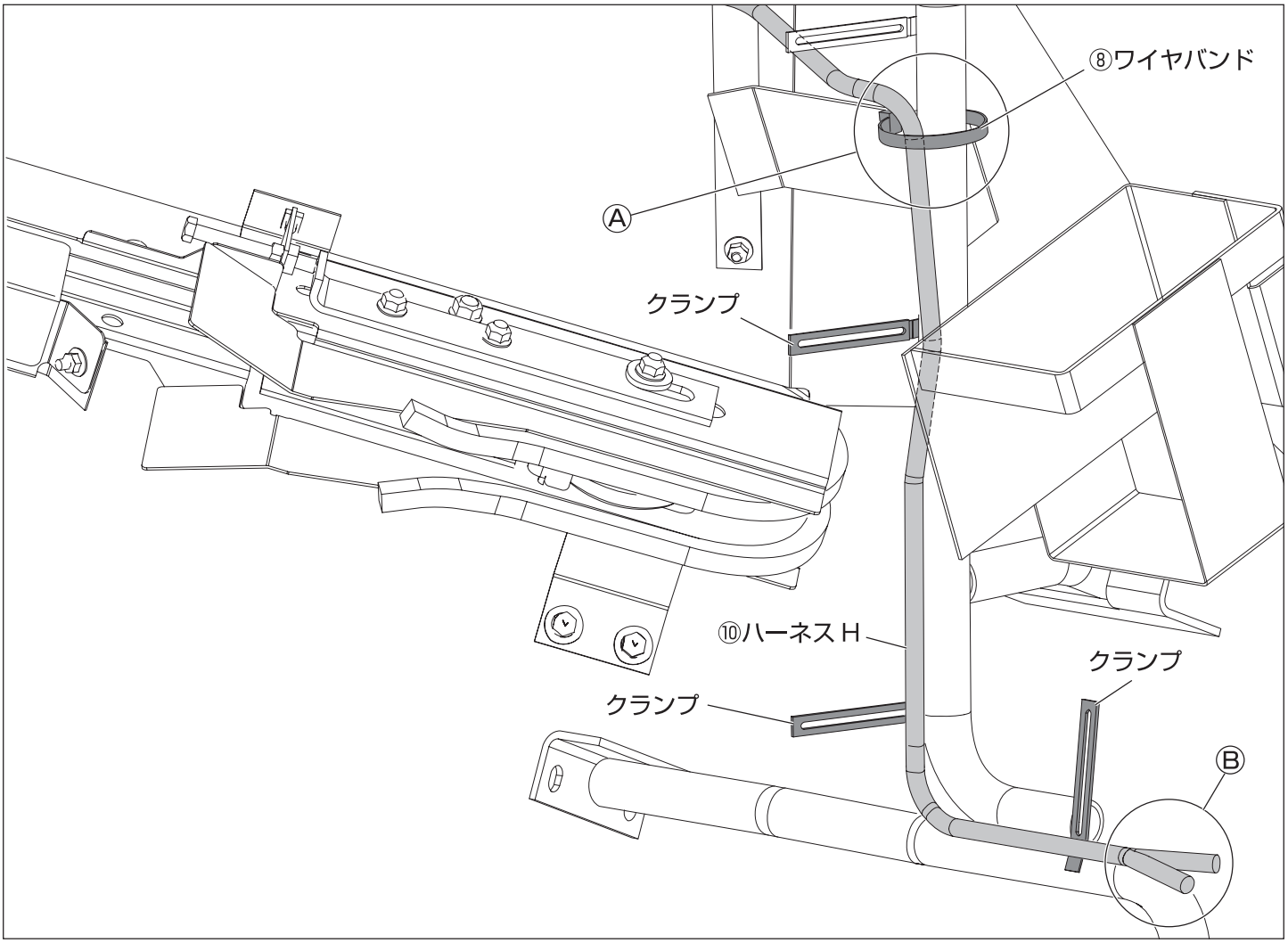


右側のハーネスHを図のように配索します。





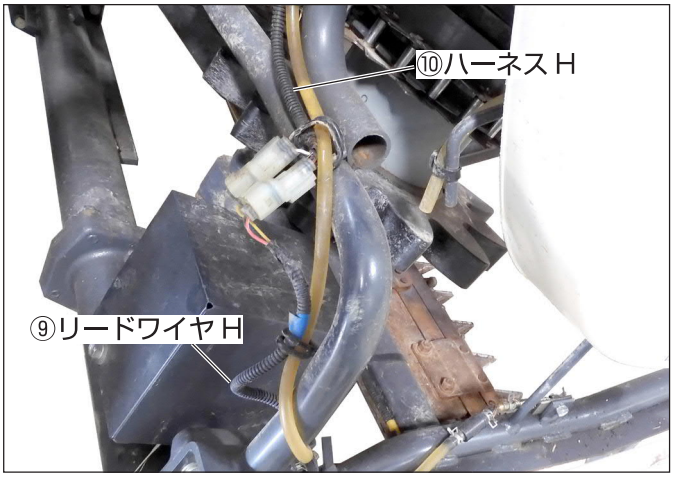
⑵　ハーネスH（右側）の固定方法

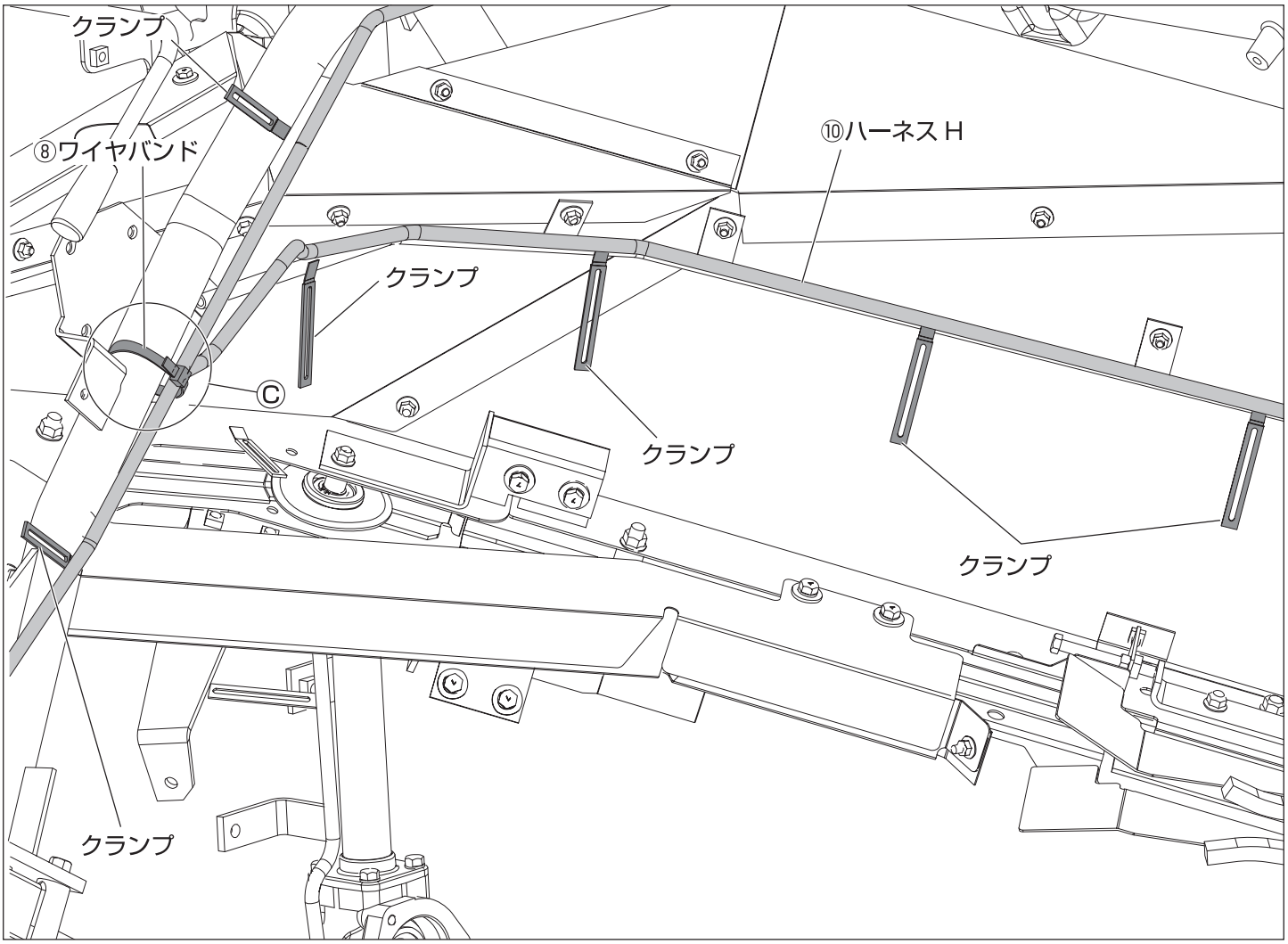


Ⓐ　ハーネスHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで固定します。
　　クランプでハーネスHと注油ホースをたるまないように固定します。

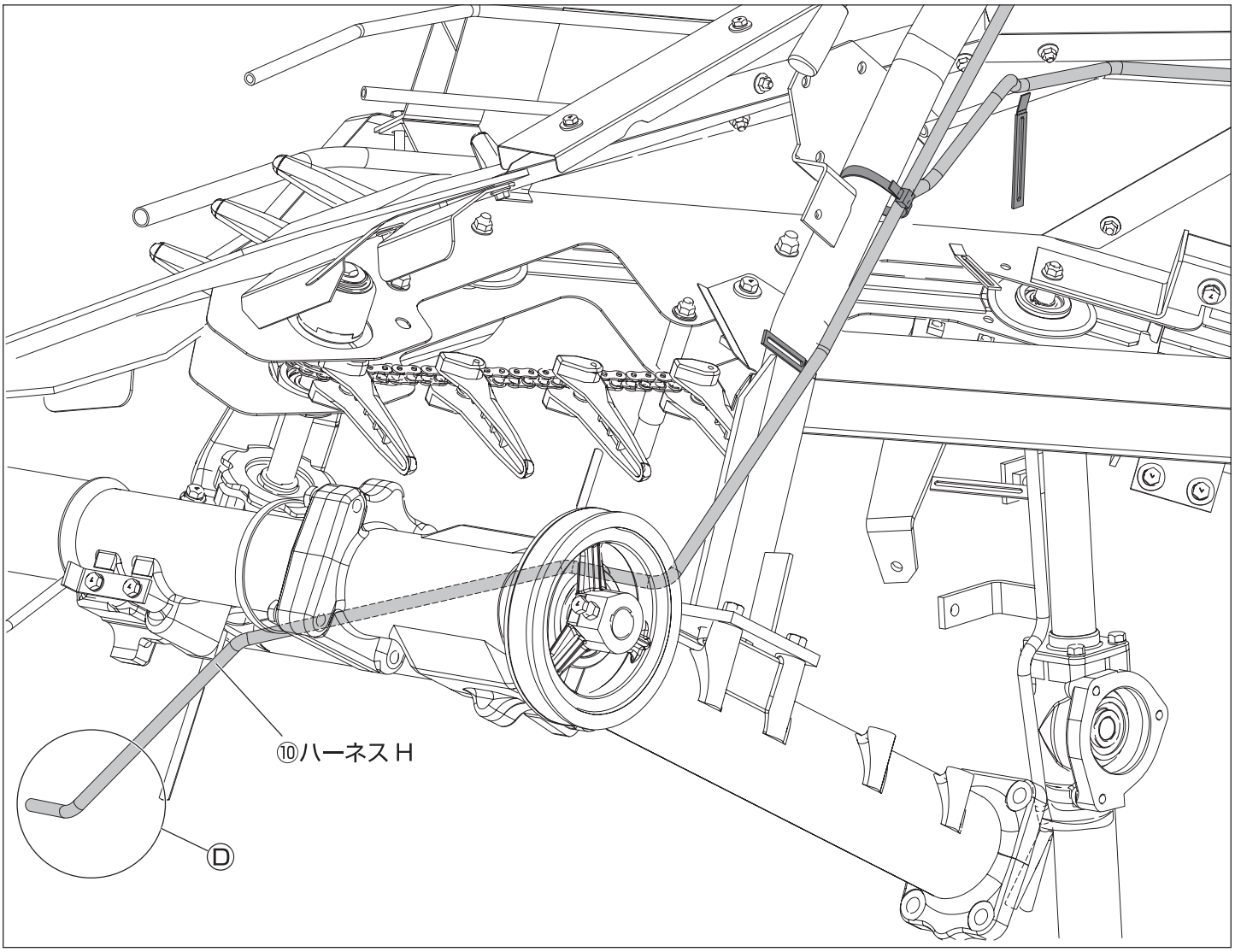
Ⓑ　⑨リードワイヤHと⑩ハーネスHを接続します。

［Ⓑ部詳細図］





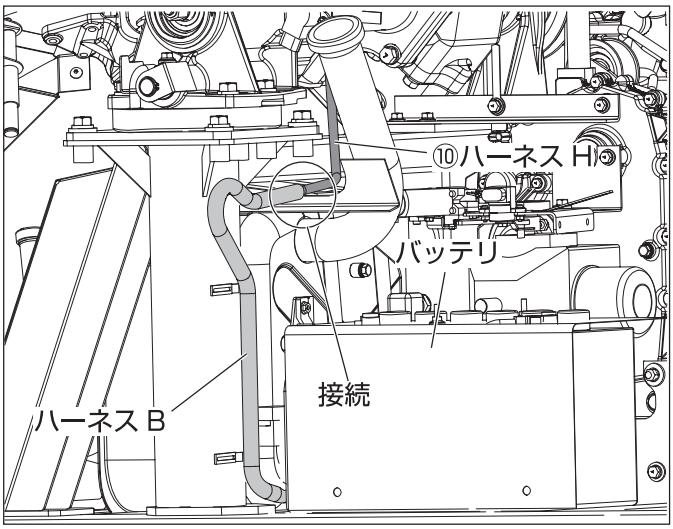
Ⓒ　ハーネスHの黄色テープ位置を⑧ワイヤバンドで固定します。
　　クランプでハーネスHと注油ホースをたるまないように固定します。



Ⓓ　⑩ハーネスHとハーネスBを接続します。

※ハーネスBの青色テープを外し, ハーネスHと接続します。

[Ⓓ部詳細図]

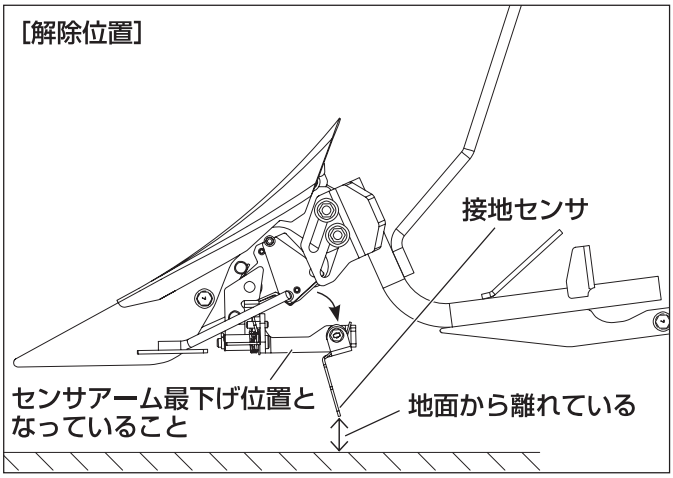


6. 接地センサの記憶要領

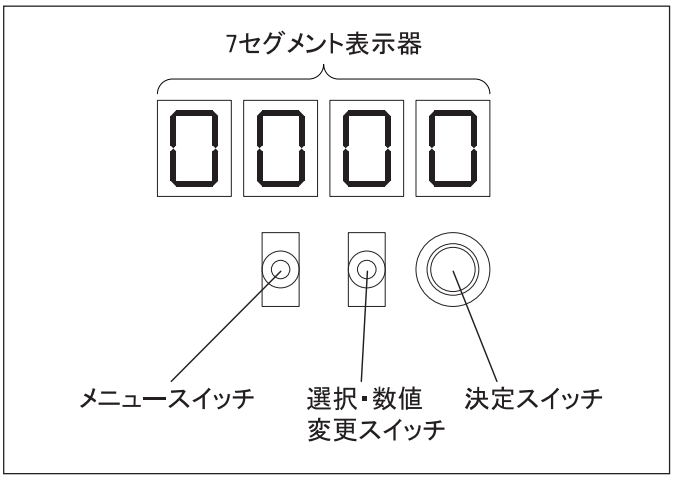
・接地センサの解除位置, 上限位置, 接地位置の記憶作業を行います。
・作業は水平な場所で行ってください。
・作業は左右同時に行ってください。

(1) 解除位置

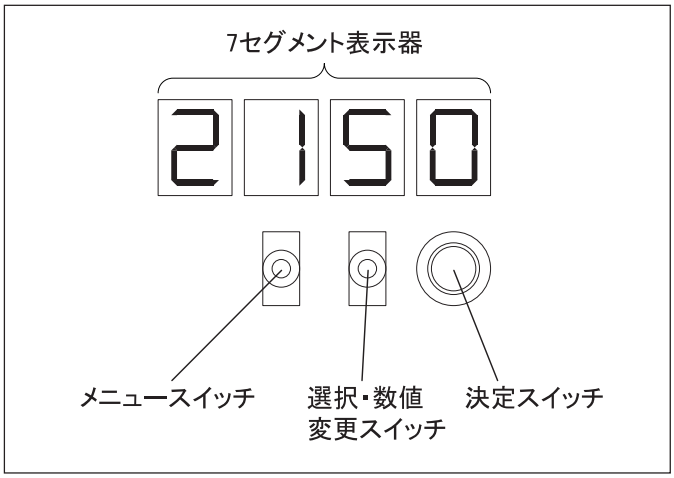
❶ エンジンを始動し, 刈取部を上昇させます。
❷ エンジンを切り, 接地センサが解除位置であることを確認します。



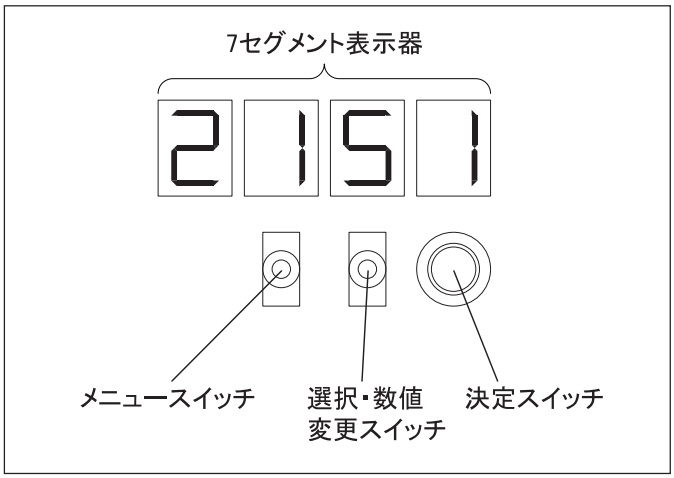
❸ センサ記憶モードを起動します。
Ⓐ 決定スイッチ《ON》します。
Ⓑ Ⓐ状態のまま選択スイッチ《下げ》を押した状態で, スタータスイッチ《ON》します。
Ⓒ ブザーが２回鳴り, センサ記憶モードが起動します。



❹ メニュースイッチと選択・数値変更スイッチでコード番号を『２１５０』にします。
❺ 決定スイッチを押して, 記憶コードを決定します。

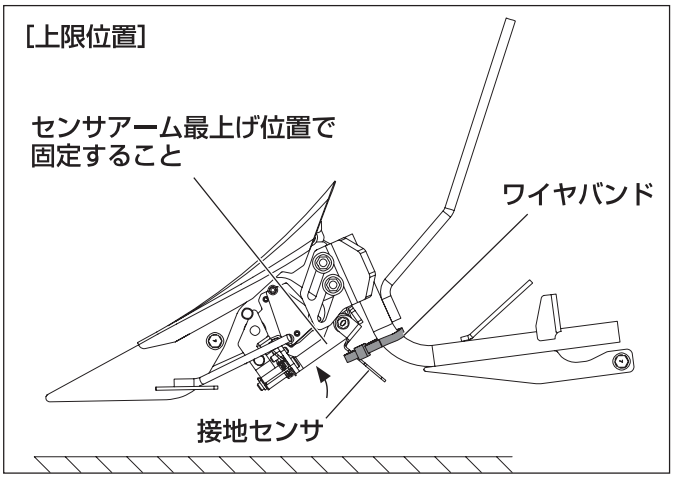


❻ 再度, 決定スイッチを押して, 接地センサの解除位置を記憶します。
記憶値が正常であれば, ブザーが１回鳴り, 『２１５１』が表示されます。



(2) 上限位置

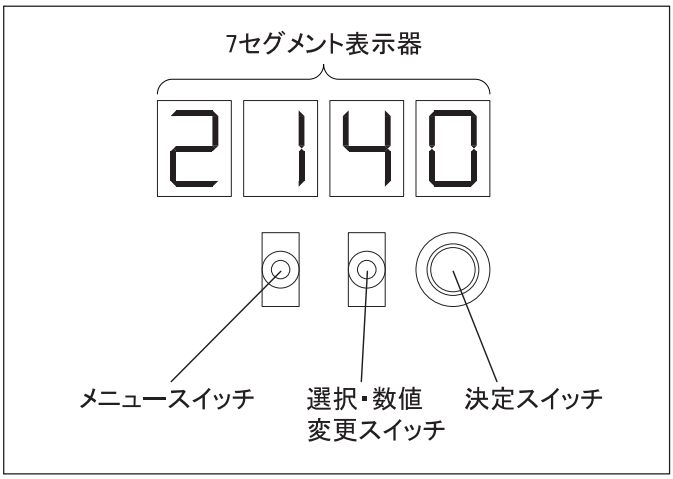
❶ 接地センサをワイヤバンドで固定し, 上限位置にします。



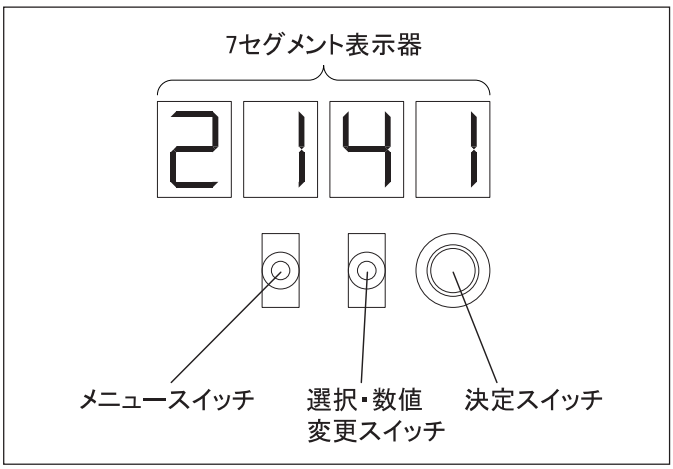
❷ センサ記憶モードを起動します。
※ (1)解除位置 ❸ を参照してください。

❸ メニュースイッチと選択・数値変更スイッチでコード番号を『２１４０』にします。

❹ 決定スイッチを押して, 記憶コードを決定します。



❺ 再度, 決定スイッチ押して, 接地センサの上限位置を記憶します。
記憶値が正常であれば, ブザーが１回鳴り, 『２１４１』が表示されます。

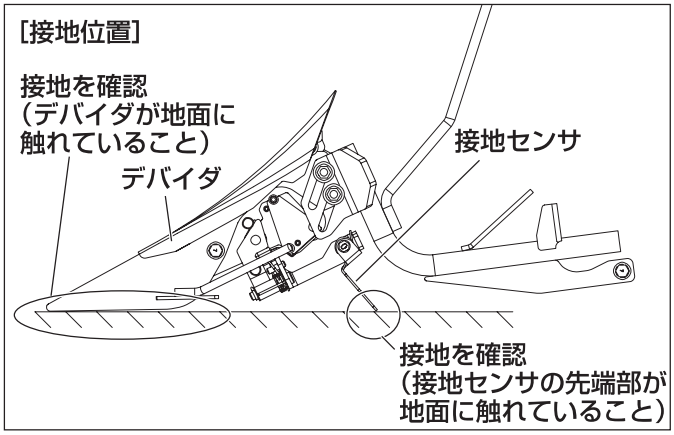


(3) 接地位置

❶ エンジンを始動し, 刈取部が地面に接地するまで下降させます。

❷ エンジンを切ります。

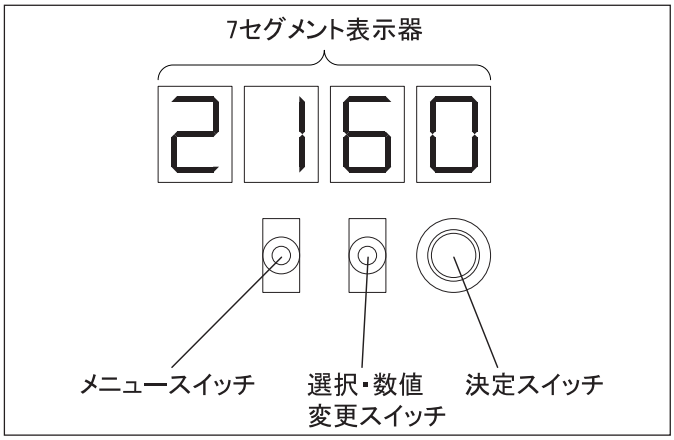
❸ ワイヤバンドを外し, 接地センサとデバイダが地面と接していることを確認します。



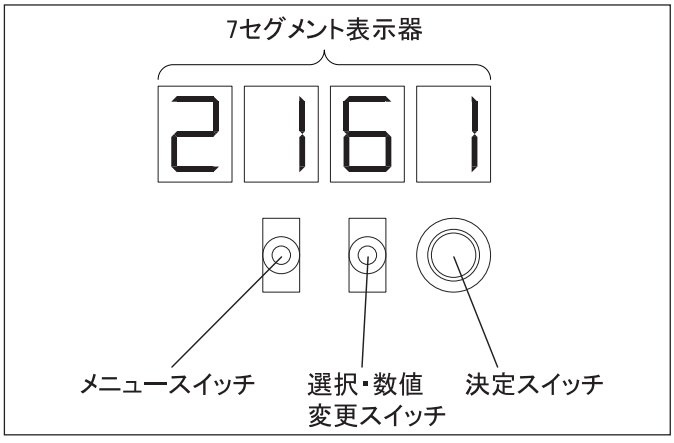
❹ センサ記憶モードを起動します。
※ (1)解除位置 ❸ を参照してください。

❺ メニュースイッチと選択・数値変更スイッチでコード番号を『２１６０』にします。

❻ 決定スイッチを押して, 記憶コードを決定します。

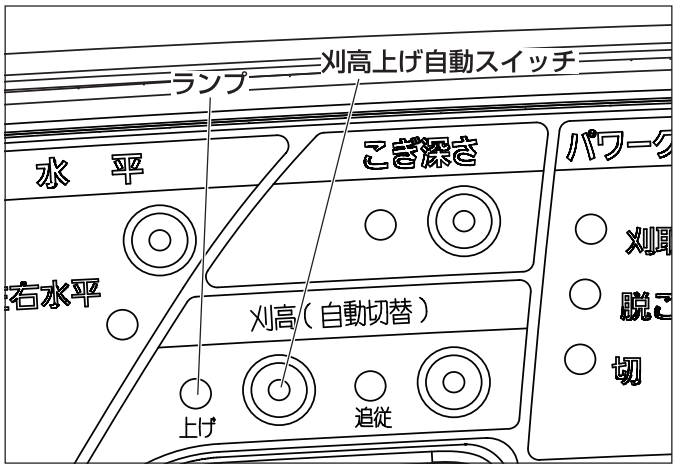


❺ 再度, 決定スイッチを押して, 接地センサの刈取部接地位置を記憶します。
記憶値が正常であれば, ブザーが１回鳴り, 『２１６１』が表示されます。



(4) 作動確認要領

❶ 刈高上げ自動スイッチを押し, ランプが《点灯》することを確認します。



❷ 刈高追従自動スイッチを押し, ランプが《点滅》することを確認します。

※各部の配置については, 取扱説明書で確認してください。

